

# チョーライ病院向け病院運営・ 管理能力向上支援プロジェクト

2019年11月

## 1. カウンターパート訪日研修(感染管理)の実施

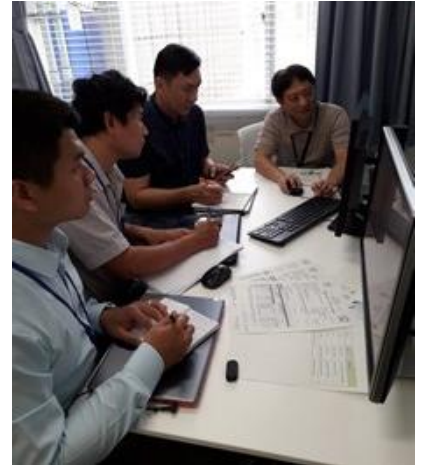
感染管理・看護管理 黒須 一見

2019年8月25日から8月31日の日程で、国立感染症研究所(東京都東村山市)にてカウンターパート訪日研修が実施され、私も研修員に同行しました。

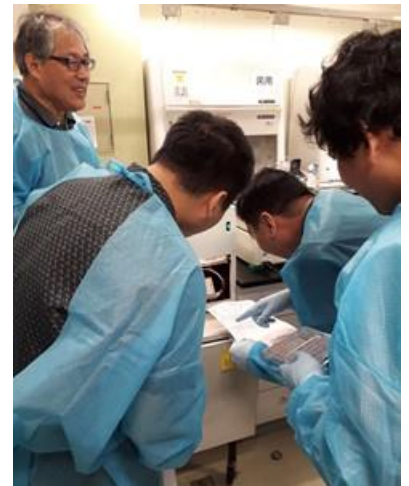
今回の訪日研修は、プロジェクト成果2-4の薬剤耐性菌遺伝子検査体制の整備に関するもので、①遺伝子検査の手法・解析・分析方法について学び、チョーライ病院での検査体制に役立てる、②日本の研究機関での検査・管理体制や現状を学び、今後の活動に役立てることを主要なテーマとして内容を構成したもので、参加したカウンターパートは、微生物科医師2名、検査技師1名の計3名でした。

今回の受託研修機関である国立感染症研究所薬剤耐性研究センターは、日本国の薬剤耐性(AMR)アクションプランの策定により、薬剤耐性に関する包括的なシンクタンク機能を担う組織として、2017年4月に研究所内に設置された部門です。日本全国の医療機関から薬剤耐性菌株を収集し解析するナショナルサーベイランス研究を行うなど、薬剤耐性に関する研究では日本の最高研究機関です。ここで4日間にわたり、講義や実習を研究者の方々より教授して頂きました。

特に実習においては、チョーライ病院で既実践しているDisk法、PCR法などの検査手法を遺伝子検査(Sequencer)を行う前段階としてどのように実践すべきか、また、その結果をどのように解釈するかという視点で体験することができ、有用であったという意見がありました。また、訪日前に送付したチョーライ病院での薬剤耐性株を用いて実習を行い、詳細な検査結果を確認することもできました。



遺伝子検査の解析に関する講義



実習の様子

研修員には、渡航3か月前より事前調整やオリエンテーションを実施しました。さらに、国立感染症研究所薬剤耐性研究センターの全面的なサポートにより、高度な検査手法や講義を受けることができ、多くの学習成果がありました。

今後も成果達成に向けて、専門家として引き続きサポートしていきたいと思っております。



JICA本部での閉講式

独立行政法人 国際協力機構(JICA)

チョーライ病院向け病院運営・管理能力向上支援プロジェクト

事務所: 10F, Block D, Cho Ray Hospital, 201B Nguyen Chi Thanh, District 5, Ho Chi Minh City, Viet Nam

Tel: 028 3620 5032 (直通) E-mail: chorayjica@gmail.com

ホームページ: <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/044/>

## 2. 「患者安全の日」のイベントをチョーライ病院で開催 医療安全・看護管理 森山 潤

近年、9月17日が「世界患者安全の日」として制定され、世界各国で患者安全を推進するためのイベントが開催されています。チョーライ病院でも、同日9月17日に、改善活動を実施し、大きな成果を上げた病棟や患者安全に貢献したスタッフに対して表彰を行いました。今回は、昨年に引き続き第2回目の開催となります。患者安全に貢献した患者安全ラウンドのメンバー、RSTメンバー、そして改善に取り組み成果を出した肝・胆・膵外科病棟、整形外科病棟、消化器内科病棟、熱傷病棟、神経内科病棟が表彰されました。今回表彰された肝・胆・膵外科病棟のNga看護師長は、「ラウンドで評価されるようになって自分の病棟の変化を感じた。今後も改善を続けていきたい。」と述べました。日本では、「小さく初めて大きく育てる」という言葉があります。小さな改善を続けていくことが、将来大きな成果につながります。病棟での改善のサイクルが今後も続き、来年も病院内で多くの改善がみられることを期待しています。



Patient Safety Day Event

## 3. 森山 潤 長期専門家(医療安全/看護管理)からのメッセージ

2017年1月5日から2019年10月5日の2年9か月あたり、皆さまには大変お世話になりました。

患者安全の人材育成や多職種チーム、医療記録の機能を持つクリニカルパスなどの患者安全システムの強化は、ベトナムでは大きなチャレンジです。しかし、カウンターパートの皆さまの支援と努力のおかげで、システムが改善されつつあります。

皆さまと一緒に働くことができたことを誇りに思います。

チョーライ病院の皆さまには本当に感謝いたします。

皆さまの健康と今後の成功を祈念しております。

また会いましょう！



カウンターパートへの挨拶

## 4. 小菅丈治 調整員が着任しました



業務調整員の小菅専門家

2019年10月29日に業務調整員として小菅丈治専門家が着任しました。ベトナムでの業務経験として、JICAの農業土木技術協力プロジェクトの業務調整員や、日系民間企業のエビ養殖場の管理運営に従事し、通算5年以上に及びます。日本では、放送大学、国立水産研究所研究員、社会教育施設、不動産管理会社で勤務した経験があります。ベトナム社会での豊富な経験や多様な業務経験が、当プロジェクトの推進にも大いに発揮されると期待されています。